

NEW

抜群の研磨性 イサム ラクーダパテシリーズ 新発売です!!

ユーザー様がパテに求める声で最も多いものが「研磨性の良さ」ではないでしょうか。今回発売しましたイサム ラクーダパテシリーズはそんな声にお応えする、「驚くほど良く研げるパテ」となっています。もちろん近年のトレンドである「低収縮性」、「防錆鋼板への密着性」も兼ね備えたポリパテシリーズの決定版です。



驚きの研磨性

ラクーダパテシリーズ

は抜群の研磨性を誇ります。実際に他のパテと研ぎ比べた感覚のみならず、往復研磨装置を使用してのテストにおいても同条件でより多く研磨できることが数値で実証されています。



左右に往復して研磨

ラクーダパテシリーズ

はS型(夏用) 不要・経済的!

同時発売のパステルエローペーストの混合量(1.5~3%)によりパテの可使用時間を調整いただけますので、夏用の在庫をおかなくて良くなりとても経済的です。
*標準型とW型(冬用)の設定があります。

S型(夏用) 不要で経済的

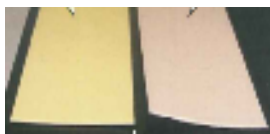
もちろん低収縮タイプ

ラクーダパテシリーズ

はもちろん安心の低収縮タイプ。

高張力鋼板外板パネルの钣金時に問題となるパテの収縮。ラクーダパテシリーズなら安心してご使用いただける極めてゼロに近い低収縮タイプです。

RACUDAパテ→



←他社の低収縮でないパテ



RACUDA・ラクーダ 80 適正膜厚 20mm以下
RACUDA・ラクーダ 120 適正膜厚 10mm以下
RACUDA・ラクーダ 180 適正膜厚 2mm以下



ラクーダパテには同時新発売の**パステルエローペースト**をご使用ください!!

抜群の密着性

ラクーダパテシリーズ

は抜群の密着性も魅力です。国産車の防錆鋼板はもちろん輸入車の亜鉛メッキ鋼板にもダイレクトで塗布できます。またフェザーエッジ部にかかるキワの密着性にも優れます。



輸入車防錆鋼板 100℃×1時間乾燥後の折曲げ試験
*当然パテは割れますが、ラクーダは鋼板に密着痕がしっかり残っており耐熱密着性が良好です。

ラクーダパテシリーズ

は耐熱性においても安心です。近年はパテ塗布後の強制乾燥がめずらしく無く、又上塗り後の乾燥においても60℃以上の熱がかかることからパテの耐熱性は重要な機能のひとつです。

耐熱性もバッチリ

RACUDAパテを用いた作業効率UPのご提案 W-UP補修工法



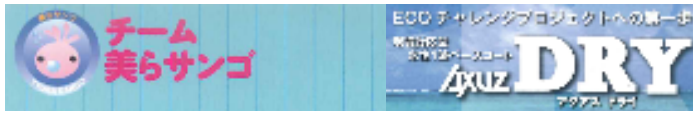
W-UP補修工法とは...

通常、厚盛タイプの钣金パテを塗布後、乾燥・研磨・脱脂の中間あるいは細目タイプのポリパテの塗布となりますが、W-UP工法ではラクーダ80適正使用量を塗布1分後**ノンサンディング**でラクーダ180を塗布、同時に乾燥・研磨を行う画期的時短工法です。またラクーダ80の塗布にはパテワイパーなどを使用するとなお効果的です。またラクーダパテの特長である研磨性によりさらに時間短縮がはかれます。

・従来の補修工法 (50分) (2C2B)



・W-UP補修工法 (25分) (2C1B)



イサム塗料アクアスはチーム美らサンゴを応援しています

アローニュース4月号でもご紹介されました、イサム塗料も協賛している「チーム美らサンゴ」では只今、沖縄を題材としたテーマ別の写真コンテスト「第2回コーラルフォトコンテスト」を開催しています。この機会に皆様もぜひご応募してみたいかがでしょうか。(期間2010年5月15日~10月31日迄)



イサム塗料の取り組み
VOCやCo2の削減努力と同時にイサム塗料では水とのつながりに着目し、海の環境保全としてサンゴ再生プロジェクト団体に参加し、アクアスDRYの収益の一部を環境保全活動の協賛へ役立てる活動を始めています。

チーム美らサンゴってなに? <http://www.tyurasango.com>
近年、オニヒトデの食害や赤土の流出、海水温の上昇に伴う白化現象により沖縄近海のサンゴが激減しています。そんな中、2004年沖縄県内外の企業を中心となり、沖縄県・恩納村(おんなむら)でサンゴを再生させるプログラムが結成されました。現在では当地の漁業組合の海人(うみんちゅ=漁師)や、環境省、沖縄県などの行政の協力も得た官民一体の活動となっています。活動の特徴は、一般のダイバーによるサンゴ苗の植え付け活動を経済的に支援し、沖縄のサンゴ礁の生態系の再生の一端を担ってもらい、さらに沖縄の海の変化を見つめ「美ら海を大切に」を多くの人に広げていくことを目的としたものとなっています。くわしくはWebで...